



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和2年10月第1回市長定例記者会見

- ・日時 令和2年10月5日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 ウィズコロナ期の新しい働き方を推進し
人口交流・関係人口増による観光産業の活性化を図ります(資料1)
- 2 共生社会推進啓発用ピンバッジとPRバックスクリーンを作製しました(資料2)
- 3 令和2年度国際理解講座講演会
「日本とモーリタニアの関係について」を開催します(資料3)
- 4 災害時通訳ボランティア養成講座と
外国人住民のための防災訓練を実施します(資料4)
- 5 伊香保ホテル火災に伴う空家一斉点検の結果をお知らせします(資料5)
- 6 医療従事者への感謝を込めて群響渋川コンサートに招待します(資料6)
- 7 「しぶかわ芝の上ピクニック音楽会」を開催します(資料7)
- 8 コンプライアンス研修会を実施します(資料8)
- 9 企画展示「渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館開館20周年記念
渋川高校出身作家展―榛嶺の学舎に育った作家たち」を開催します(資料9)

その他資料提供

- ・令和2年度第4回日本のまんなか渋川・市長と語る会を
赤城絵手紙サークルの皆さんと開催します(資料10)

○次回開催予定

日時：令和2年10月12日(月)午後1時～
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
10月5日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	10:00	議会運営委員会	第1委員会室	議会事務局
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	15:00	第29回政策戦略会議	庁議室	秘書室
10月6日(火)	9:00	第30回政策戦略会議	庁議室	秘書室
	11:00	決算審査意見書提出(広域組合)	市長応接室	監査委員事務局
	13:30	渋川市自治会連合会役員会	第二庁舎202会議室	市民協働推進課
	14:00	広域組合管理者・副管理者会議	広域組合	広域組合
10月7日(水)	9:55	古巻中学校体育大会	古巻中学校	学校教育課
	11:30	頭文字Dフレーム切手vol.4贈呈式	記者会見室	秘書室
	13:00	CSF県知事要望	県庁	秘書室
	13:40	CSF県議会議長要望	県議会	秘書室
	15:00	第4回日本のまんなか渋川・市長と語る会	赤城公民館	秘書室
10月8日(木)	8:45	渋川北中学校体育大会	渋川北中学校	学校教育課
	10:00	令和2年第5回渋川市議会臨時会		議会事務局
	14:00	北橘地区地域助け合い活動推進協議体	社協北橘支所	高齢者安心課
	15:15	長寿者顕彰	市内	高齢者安心課
10月9日(金)	9:00	伊香保中学校体育大会	伊香保中学校	学校教育課
	16:00	第58回渋川広域圏内発明くふう展表彰式	中央公民館	商工振興課
	18:00	ニュージーランドとの交流を深める講座(第1回)	大会議室	政策創造課
10月10日(土)	10:00	榛名ロータリーミーティング	スカイランドパーク	政策創造課
	11:50	第2回JR渋川駅周辺地域再生構想ワークショップ	第二庁舎201会議室	都市政策課
	13:00	サークルパーティ2020	渋川総合公園	財務課
	14:00	渋川高校出身作家展開会セレモニー	渋川市美術館	美術館
	15:00	災害時通訳ボランティア養成講座	渋川市民会館	政策創造課
	15:50	第2回渋川市版生涯活躍のまち構想ワークショップ	第二庁舎201会議室	都市政策課
	18:30	渋川高校出身作家展レセプション	ホワイトパーク	美術館
10月11日(日)	10:00	金島地区避難所開設訓練	金島公民館	危機管理室
10月12日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	14:00	エコ・リーダーズセミナー(第1回)	中央公民館	環境政策課
	16:30	第31回政策戦略会議(赤城診療所のあり方)	庁議室	秘書室

資料1

担当：産業観光部観光課 課長 寺島 剛 電話0279-22-2873 内線4880

ウィズコロナ期の新しい働き方を推進し 交流人口・関係人口増による観光産業の活性化を図ります

渋川市は、渋川伊香保温泉観光協会と連携し、ウィズコロナ及びアフターコロナに対応した新しい働き方のスタイルとして国が奨励しているワーケーションを推進します。宿泊施設がワーケーションを誘致することで、交流人口や関係人口の増加による経済振興を図ります。

1 目 的

市では、渋川伊香保温泉観光協会と連携し、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、ウィズコロナ及びアフターコロナに対応した新しい働き方のスタイルとして国が奨励しているワーケーションを推進します。

宿泊施設が仕事（ワーク）と休暇（バケーション）を組み合わせた「ワーケーション」を誘致することで、平日や閑散期の交流人口や長期滞在の増加が期待され、地元消費に伴う経済振興に寄与するものと考えます。

こうした新しい生活様式の実践を意識しながら温泉資源、施設を活用し、ワーケーションの需要及び長期宿泊滞在の拡大により「関係人口（※）」を創出し、地域の活性化と観光産業の活性化を図ります。

※「関係人口」＝移住した「定住人口」と観光に来た「交流人口」の間に位置する「特定の地域に継続的に多様な形で関わる者」

2 渋川市の取り組み

（1）ワーケーションの受入環境整備費用を支援

市内の宿泊事業者が行うワーケーションを誘致するための受入環境整備に要した経費に対し、補助金を交付します。

（2）主な補助対象事業者の要件

- ・市、渋川伊香保温泉観光協会及び伊香保温泉旅館協同組合が行った新型コロナウイルス感染症に対応した衛生管理講習会を受講し、同協会が策定した衛生管理基準に沿って宿泊施設を営む事業者であること。
- ・市税を滞納していないこと。
- ・支援金受領後も営業活動を継続する意欲があること。

（3）補助率・補助上限額 補助対象経費の3分の2（上限20万円）

（4）主な補助対象経費

- ・Wi-Fi整備に伴うインターネット回線契約に係る契約手数料又は回線開設工事費
- ・Wi-Fiルーター等のインターネット接続に必要な機器購入費
- ・事務用机、椅子、パーテーション、照明器具等の備品購入費

（5）申請方法

市が該当施設に申請書類等を郵送します。事業者は申請書類に必要書類を添付し、直接市観光課へ提出。

（6）申請受付期間 令和2年10月16日（金）～12月25日（金）

※閉庁日を除く

3 渋川伊香保温泉観光協会の取り組み

(1) 「ワーケーション」の推進

- ・国内外への情報発信の実績をもつ「温泉総選挙」のPRコンテンツ「温泉Biz」(温泉Biz)を活用し、ワーケーションを誘致します。
 - ・周辺の観光スポットの掘り起こしと磨き上げを行い、市と連携してマイクロツーリズムを推進すると共に、滞在中に飽きの来ない観光コンテンツの充実を図ります。
- ※「温泉Biz」＝温泉総選挙(株式会社ジャパンデザイン)による、平日に温泉地でのワーケーションを推進する温泉地活性化企画

(2) 「ステイケーション」の推進

ワーケーションを推進すると共に長期宿泊滞在の拡大により「関係人口」を創出し、地域の活性化と観光産業の活性化を図るため、近場で休暇を過ごしてもらう「ステイケーション」の推進に向けた取り組みを開始します。

※ステイケーション＝“滞在”を意味する「ステイ」と“休暇”を意味する「バケーション」を組み合わせて作られた造語

(3) アフターコロナに向けたインバウンド戦略の推進

インバウンドの来訪・滞在促進を目的に地元の食材を活用したベジタリアン・ヴィーガンのモデルメニューの開発及び提供など、アフターコロナに向けた受入環境整備の取り組みを進めると共に、国内在住の外国人に向けた誘客宣伝を行い、関係人口の増加を図ります。

- ・「EXPAT EXPO TOKYO 2020」(エキスパット エクスポ 東京 2020)へ出展

開催：11月6日(金)・7日(土)

会場：東京ワールドゲート 東京都港区虎ノ門4-1-1

主催：(株)イノベント

後援：外務省、港区

※EXPAT EXPO＝海外では既に開催されており、日本では今回が初開催。増え続ける外国人駐在員及び家族の皆様に「展示会」という新しい形で宣伝活動を行うことが可能な博覧会。

※エキスパット＝グローバル展開する企業の本社や親会社等の社員で、転勤などで海外支社や現地法人で働いている人(現地従業員、現地駐在員)。

資料2

担当：総合政策部政策創造課 課長 生方 清三郎 電話0279-22-2396 内線2420
市長戦略部秘書室 室長 小野 宏伸 電話0279-22-2110 内線2411

共生社会推進啓発用ピンバッジとPRバックスクリーンを作製しました

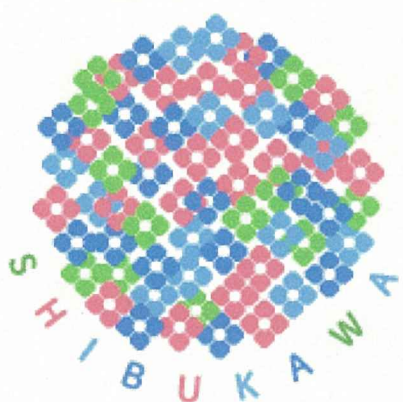
共生社会の実現に向けた取り組みの輪を広げ、機運の醸成を図ることを目的として、啓発用ピンバッジとPRバックスクリーンを作製しました。

1 目 的

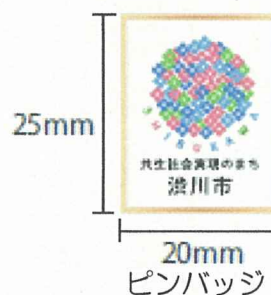
渋川市は、障害がある、ないにかかわらず、女の人も男の人も、お年寄りも若い人も全ての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、支え合い、誰もが安心して暮らすことのできる共生社会の実現を推進しています。この共生社会の実現に向けた取り組みの輪を広げ、機運の醸成を図ることを目的として、啓発用ピンバッジとPRバックスクリーンを作製しました。

2 共生社会推進啓発用ピンバッジ

- (1) サイズ 長方形（縦25mm×横20mm×厚さ1mm程度）
- (2) 材 質 銅合金
- (3) 作製数 2,000個
- (4) 着用者 市職員、共生社会の実現に賛同する団体・市民等



共生社会実現のまち
渋川市



【コンセプト】

渋川市の花、あじさいをモチーフとしました。様々な色の花を一人ひとりの人に置き換え、あじさいのように一つになって暮らしていくという意味合いが込められています。

3 PRバックスクリーン

- (1) サイズ 長方形（縦200cm×横200cm）
- (2) 材 質 アルミ複合板+インクジェット出力張り（マットラミネート）

資料3

担当：総合政策部政策創造課 課長 生方 清三郎 電話0279-22-2396 内線2420

令和2年度国際理解講座講演会 「日本とモーリタニアの関係について」を開催します

多文化共生社会推進の一環として、市のホストタウン相手国であるモーリタニア・イスラム共和国についての講演会を10月25日(日)に開催します。講師は、モーリタニア特命全権大使と日本モーリタニア友好協会会長のお二人です。

1 概 要

多文化共生社会推進の一環として、市のホストタウン相手国であるモーリタニア・イスラム共和国についての講演会を開催します。講演会は、モーリタニア特命全権大使と日本モーリタニア友好協会会長を講師としてお招きし、日本とモーリタニアの関係について講演してもらいます。

2 日 時 令和2年10月25日(日)午後1時30分～午後3時

3 場 所 渋川市民会館小ホール（渋川市渋川2795）

4 テーマ 「日本とモーリタニアの関係について」

5 講 師 モーリタニア特命全権大使 エル・ハセン・エレイエット 氏
日本モーリタニア友好協会会長 東 博史 氏

6 定 員 100人（先着順）

7 費 用 無料

8 申込期間 令和2年10月7日(水)～10月21日(水)

9 申込方法 参加希望者の①氏名、②住所、③電話番号を電話、ファックス、メールのいずれかで申込先へ

10 申 込 先 渋川市政策創造課
・電 話：0279-22-2396
・FAX：0279-24-6541
・メール：sia-shibukawa@city.shibukawa.gunma.jp

11 共 催 渋川市国際交流協会

参考

モーリタニアのホストタウン登録について

令和元年10月31日、内閣官房東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会推進本部が同大会に向けて推進している「ホストタウン」の第16次登録団体が公表され、渋川市がモーリタニアのホストタウンとして登録されました。

砂漠の国モーリタニアと、水と緑といで湯の街渋川市は、共に水資源を大切にしているという縁をきっかけとして、文化やスポーツ等を通じた相互交流事業を実施していく予定です。

資料4

担当：総合政策部政策創造課 課長 生方 清三郎 電話0279-22-2396 内線2420
危機管理室 室長 斉藤 章吉 電話0279-22-2130 内線2180

災害時通訳ボランティア養成講座と 外国人住民のための防災訓練を実施します

防災意識の啓発と関係機関の連携強化のため、群馬県との共催により、多文化共生の視点に立った防災事業を実施します。

1 災害時通訳ボランティア養成講座

- (1) 目的 災害時に避難所等で支援が必要な外国の方をサポートできる人材の養成を行う
- (2) 日時 ①令和2年10月10日(土)午後1時～午後4時30分
②令和2年10月24日(土)午前10時30分～午後4時
- (3) 会場 渋川市民会館
- (4) 講師 NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会
- (5) 対象者 日本語と他の言語で日常会話が可能で、2日間とも参加できる人
- (6) 参加者 15人

2 外国人住民のための防災訓練

- (1) 目的 地震や台風などの災害に対する備えや知識、避難所等、災害時の対応について学ぶ
- (2) 日時 令和2年10月24日(土)正午～午後3時45分
- (3) 会場 渋川市民会館小ホール
- (4) 内容 ①日本の防災の知識を学ぶ。
②避難所体験、非常食体験をする。
- (5) 講師 NPO法人多文化共生マネージャー全国協議会、市危機管理室職員
- (6) 対象者 県内在住の外国籍の人
- (7) 定員 15人程度
- (8) 参加費 無料
- (9) 申込期限 令和2年10月20日(火)

3 申込み先・問合せ先

群馬県地域創生部ぐんま暮らし・外国人活躍推進課（電話：027-226-3394）

資料5

担当：総合政策部政策創造課 課長 生方 清三郎 電話0279-22-2396 内線2420

伊香保ホテル火災に伴う空家一斉点検の結果をお知らせします

伊香保温泉の空家ホテルで発生した火災を受けて、9月24日～30日の間に実施した空家の一斉点検（現地調査）の結果をお知らせします。

1 点検期間 令和2年9月24日(木)～9月30日(水)

2 点検内容

- (1) 「特定空家調査票」に基づく調査及び記入、採点
 - ア「建築物の崩壊・落下の危険度」（調査票の項目1～13）
 - イ「第三者へ危害を及ぼす恐れ」（調査票の項目14～47）
- (2) 写真撮影

3 点検者 渋川地区：政策創造課職員
渋川地区以外：各地区行政センター職員

4 着眼点

- (1) 保安上危険がないか
例：建築物の倒壊・破損により他人に損害を与えないか
- (2) 防火・防災・防犯上の問題がないか
例：不審火の発生、不審者の侵入、死角による犯罪、小動物の生息、病虫害の発生等の誘発要因がないか
- (3) 近隣と密集していないか、影響を及ぼす状況でないか
例：近隣に部材の落下・飛散の危険性、雑草庭木の越境、火災延焼の危険性がないか

5 空家の適正管理啓発通知の発送

特定空家及び特定空家候補家屋の所有者・管理者（固定資産税納税義務者）に対し、空家の適正管理の依頼通知を発送する。

また、「特定空家調査票」における防火に係る調査項目について指摘がある空家については、別途管理事項を追加し適正管理を促す。

6 現地調査数（速報）

（件）

	特定空家、特定空家候補				
	当初	追加	現地 調査数	解体	通知発送 予定数
渋 川	39	0	39	2	37
伊香保	15	4	19	0	19
小野上	0	0	0	0	0
子 持	7	0	7	0	7
赤 城	7	0	7	0	7
北 橘	12	0	12	2	10
合 計	80	4	84	4	80

「特定空家調査票」調査項目 （防火に係る観点）	
22、建物の壁に貫通 穴が存在するなど、 外部から不特定の者 が容易に進入できる	28、燃料等の引火の危 険性のある物件が散乱、 放置されているなど、 火災発生危険性がある状態
4	0
2	1
0	0
2	0
1	0
2	0
11	1

資料6

担当：総合政策部政策創造課 課長 生方 清三郎 電話0279-22-2396 内線2420

医療従事者への感謝を込めて 群響渋川コンサートに招待します

新型コロナウイルスへの対応に尽力されている医療従事者への感謝を込めて、10月11日(日)に開催する群響渋川コンサートに医療従事者100人を招待します。

1 概要

新型コロナウイルスへの対応に尽力されている医療従事者への感謝を込めて、医療従事者を対象に、本市と（公財）渋川市まちづくり財団が主催する群響渋川コンサートに招待します。

2 招待対象者 渋川医療センター及び渋川地区医師会所属の医療従事者100人

3 コンサート

- (1) 名称 コロナに負けるな！渋川から音楽の力で！群響渋川コンサート
- (2) 日時 令和2年10月11日(日)午後2時開演（午後1時15分開場）
- (3) 会場 渋川市民会館大ホール

コロナに負けるな！渋川から音楽の力で！

群響渋川コンサート

プログラム
モーツァルト／ヴァイオリン協奏曲第5番 イ長調 K. 219「トルコ風」
ベートーヴェン／交響曲第5番 ハ短調 作品67「運命」
※都合により出演者・曲目等に変更が生じる場合がございます

10月11日(日)
14:00開演
全席指定

主催：渋川市・(公財)渋川市まちづくり財団
後援：群馬県



指揮：小林研一郎



ヴァイオリン：三浦文彰

資料7

担当：総合政策部政策創造課 課長 生方 清三郎 電話0279-22-2396 内線2420
公益財団法人渋川市まちづくり財団文化事業課
課長 松村 純一 電話0279-24-2261

「しぶかわ芝の上ピクニック音楽会」を開催します

3密を防止できる屋外でのイベントとして、10月31日(土)に渋川市総合公園自由広場を会場にした、ピクニック気分で来場できる吹奏楽の演奏会を開催します。活動と発表の場が制限されてきた市内中高校生をはじめ一般の吹奏楽愛好家に発表の場を提供するとともに、市内飲食店による販売ブースを設置し、事業の支援を行います。

1 趣 旨

公益財団法人渋川市まちづくり財団では、新型コロナウイルス感染予防のため屋内でのイベントについて開催を中止または延期してきましたが、緊急事態宣言の解除を踏まえ、比較的3密を防止できる屋外でのイベントを企画しました。まずは、いまだ屋内での活動を自粛している吹奏楽を中心とした音楽会を開催し、活動と発表の場が制限されてきた市内中高校生をはじめ一般の吹奏楽愛好家に発表の場を提供します。また、同じく活動を自粛してきた市民に音楽を通じた一時の憩いを提供します。

併せて、事業の自粛を送ってきた市内飲食店による販売ブースを設置し、事業の支援を行います。

2 事業内容

- (1) 開催日程 令和2年10月31日(土) ※雨天時中止
開場：午前9時30分 開演：午前10時 終演：午後3時
- (2) 開催場所 渋川市総合公園自由広場
- (3) 音楽会内容
 - ①市内中高校生及び社会人の吹奏楽の演奏
 - ・渋川市立伊香保中学校
 - ・群馬県立渋川女子高等学校
 - ・群馬県立渋川工業高等学校
 - ・群馬県立渋川青翠高等学校
 - ・渋川市民吹奏楽団
 - ・陸上自衛隊12音楽隊(※特別出演)
 - ②飲食店による飲食ブースの設置
 - ③特別出演 ぐんまちゃん
- (4) 入 場 料 無料
- (5) 入 場 者 新型コロナウイルス感染拡大予防のため県内在住者、在勤者のみ

(6) 入場方法

- ①新型コロナウイルス感染拡大予防のため、事前に入場整理券を発行します。
- ②整理券は音楽会のチラシになります。
- ③チラシの裏面に当日鑑賞される人の住所、氏名、連絡先及び当日測定した体温を記入の上、音楽会当日に持参していただきます。整理券をお持ちいただけない場合、入場が制限されることもあります。
- ④音楽会チラシは市内公共施設及び市民会館で配布している他、市民会館ホームページからダウンロードできます。

(7) 新型コロナウイルス感染拡大予防対策

- ①入場スペースに検温所を設置します。
- ②鑑賞に際してはマスクの着用等、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を忘れずに行っていただくことになります。
- ③出演者との3密を避けるため、会場の導線が制限されます。

(8) その他

当日は屋外での音楽会のため、特に鑑賞席を設けませんので、鑑賞される方は各自ピクニックシート等ご持参をお願いします。

3 開催にあたっての対応

(1) 新型コロナウイルス感染拡大予防について

社会経済活動再開に向けたガイドライン（群馬県）を遵守します。

(2) 運営上の対応

渋川バンドフェスティバルで運営補助を担う、渋川市民吹奏楽団がこの音楽会でも運営補助及び譜面台等の備品の提供を行います。

(3) 無料シャトルバスの運行について

自動車を運転できない鑑賞者のために、渋川駅、渋川市民会館及び渋川総合公園を発着する無料送迎バスを運行します。

4 主 催 等

(1) 主 催 公益財団法人渋川市まちづくり財団・渋川市

(2) 後 援 群馬県

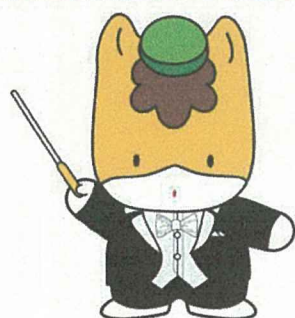
しぶかわ芝の上 ピクニック音楽会

令和2年10月31日(土)

10:00開演 9:30開場

渋川市総合公園自由広場

渋川市渋川4230番地



ぐんまちゃんも
やってくる!

ぐんまちゃん
2020-100291



陸上自衛隊第12音楽隊

お問い合わせ

主催：公益財団法人渋川市まちづくり財団・渋川市 後援：群馬県
住所：渋川市渋川2795番地 電話：0279-24-2261

- 入場無料
- 雨天の場合は中止となります。
- 群馬県内在住・在勤者のみ入場できます。
- 当日は渋川駅、渋川市民会館、渋川総合公園を結ぶ無料シャトルバスが運行します。時刻表は渋川市民会館ホームページに掲載してあります。
- 当日は飲食店による飲食ブースも設置されます。
- 新型コロナウイルス感染拡大予防のため音楽会のチラシ裏面をご確認いただき、必要事項記入のうえ、音楽会のチラシを当日必ずご持参ください。音楽会のチラシは渋川市民会館での配布のほか、渋川市民会館ホームページからダウンロードできます。

出演リスト ※順不同

- 渋川市立伊香保中学校
- 群馬県立渋川女子高等学校
- 群馬県立渋川工業高等学校
- 群馬県立渋川青翠高等学校
- 渋川市民吹奏楽団

特別出演：陸上自衛隊第12音楽隊

※第12音楽隊については、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う措置ならびに、自衛隊の突発的な任務・災害等により参加できない場合がございます。あらかじめご了承ください。

音楽会入場時に必ずご持参ください。

健康状態申告書

①氏 名		(年齢 歳) (男 ・ 女)
②住 所		
③緊急連絡先		
④体 温 ※10月31 日の体温	℃	※入場時に改めて検温しますが、発熱(37.5℃)以上の方は入場できません。
⑤発熱・咳・全身倦怠感等の感冒様症状	(あり ・ なし)	
⑥頭痛・下痢・結膜炎・嗅覚障害・味覚障害	(あり ・ なし)	
⑦感染が拡大している地域や国への14日以内の訪問歴	(あり ・ なし)	
※1 収集した個人情報は、目的達成のために利用し、法令に基づく場合または本人の同意がある場合を除き、他に利用及び提供することはいたしません。 ※2 参加者に感染者が出た場合には、保健所等からの聞き取り調査への協力をお願いします。 ※3 濃厚接触者となった場合は、14日間を目安に自宅待機をお願いすることがありますので予めご了承ください。 ※4 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCoA)についても積極的にご利用ください。		

無料シャトルバス時刻表

渋川駅発	⇒	市民会館	⇒	総合公園	号
9 0		9 10		9 30	1
	30		40	10 0	2
10 10		10 20		40	1
	40		50	11 10	2
11 20		11 30		50	1
	50	12 0		12 20	2
13 0				13 25	1
	30			55	2
14 10				14 35	1
	40			15 5	2

総合公園	⇒	市民会館	⇒	渋川駅着	号
9 30				9 55	1
10 0				10 25	2
	40			11 5	1
11 10				35	2
12 30		12 50		13 0	1
13 0		13 20		30	2
	40	14 0		14 10	1
14 10		30		40	2
	50	15 10		15 20	1
15 20		40		50	2

資料8

担当：総務部総務課 課長 星野 幸也 電話0279-22-2112 内線2110

コンプライアンス研修会を実施します

不適切な行政事務執行手続の再発防止、職員のコンプライアンス意識の向上を目的に、市管理職職員（50人程度）を対象としたコンプライアンス研修会を実施します。

1 経 緯

令和元年9月26日に設置した渋川市行政事務執行の適正化に関する調査委員会において、渋川市北橘町地内にある「硯石」が適正な手続なく、市有地が形状変更されたことに伴い、事案調査の検証と今後の適正な事務執行及び再発防止等改善策の検討を行いました。

その結果を取りまとめた「不適切な行政事務執行手続の再発防止に関する意見書」が令和元年12月25日付けで提出されました。

意見書における再発防止策としての提言のあった「職員の研修」を踏まえ、不適切な行政事務執行手続の再発防止、職員のコンプライアンス意識の向上を目的として実施するものです。

※当初、令和2年2月に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により延期しました。

2 開催日時 令和2年10月13日(火)午後3時30分～午後5時

3 会 場 渋川市民会館小ホール

4 講 師 弁護士 岩崎 茂雄 氏
(日本交通法学会会員、群馬弁護士会研修委員会委員長、群馬弁護士会副会長、日弁連研修委員会委員等を歴任。本市においては、渋川市行政事務執行の適正化に関する調査委員会委員を務める。)

参考

意見書における再発防止策としての提言（概要）

- (1) 職員の研修
- (2) 働きかけ対応制度の整備
- (3) 議員との交際の見直し
- (4) コンプライアンス行動指針の見直し
- (5) 内部統制の仕組みづくり
- (6) 主任行政専門員制度の見直し

資料9

担当：教育部美術館 館長 石井 博 電話：0279-25-3215

企画展示

「渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館開館20周年記念
渋川高校出身作家展―榛嶺の学舎に育った作家たち」
を開催します

開館20周年記念として、創立100周年を迎えた群馬県立渋川高等学校出身者による展示会を開催します。開催期間は10月10日(土)～11月22日(日)です。

1 目 的

今年、市美術館は開館20周年を迎え、群馬県立渋川高等学校は創立100周年を迎えました。今回の企画展示は、開館20周年記念として、渋川から巣立ち、文化・芸術に関わり、活躍している作家らを紹介します。

2 内 容

今回、創立100周年記念を発端に、渋川高校出身作家展実行委員会が組織され動き出した本展は、文化・芸術に携わり各界で活躍する卒業生へと同窓の輪が広がり、多岐にわたるクリエイティブな仕事をご覧頂けることとなりました。榛名山麓のふもと“榛嶺の学舎”で育った作家たち”の作品をお楽しみください。

3 日 程 令和2年10月10日(土)～11月22日(日)午前10時～午後6時
※火曜日休館（開館日数38日間／休館日6日間）

4 場 所 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館3階 企画展示室

5 観 覧 料 300円
※中学生以下、65歳以上の方、障害者手帳をお持ちの方は無料。

6 そ の 他

開会式を10月10日(土)午後2時から行います。新型コロナウイルス感染症対策のため、関係者（報道関係者含む）のみの参加とします。

資料10

担当：市長戦略部秘書室 室長 小野 宏伸 電話0279-22-2110 内線2411

令和2年度第4回日本のまんなか渋川・市長と語る会を 赤城絵手紙サークルの皆さんと開催します

1 概 要

令和元年度から毎月1回、市長と市民との対話方式による会議「日本のまんなか渋川・市長と語る会」を開催し、対話と参加の市政を推進しています。

今回は、赤城絵手紙サークルの皆さんをお招きします。

赤城絵手紙サークルは、コロナウイルス感染症の影響により、不要不急の外出を控える赤城地区のひとり暮らし高齢者を元気づけるため、公民館を通じて絵手紙を送ってくれました。こういった取り組みの話を中心に語る会を開催します。

2 開催日程 令和2年10月7日(水)午後3時～午後4時30分(予定)

3 場 所 赤城公民館1階ホール

4 参加者

赤城絵手紙サークル会員、指導者(11人)

市長、市長戦略部長、赤城公民館長、秘書室長

5 その他

テーマは設けず、行政全般について御意見や御提案をいただきます。

参考

赤城絵手紙サークル

代 表 者：狩野美江さん

会 員：10人(会員はすべて赤城地区在住の方)

活 動 日：毎月第1、第3水曜日の午前9時30分～午前11時30分

活動内容：赤城公民館を利用し、絵手紙の練習を行っている。作品は毎年開催される赤城地区文化発表会で展示している。